

学校の授業における学習活動の重点化に係る留意事項等の概要

(文科省通知 令和2年6月5日 2初教課第5号)

※学習活動の重点化は、時間割編成の工夫、長期休業期間の短縮等の各種の取組を行い学校における指導を充実したとしても、なお年度当初予定していた内容の指導を本年度中に終えることが困難である場合の**特例的な対応**であることに留意

※**各教科書発行者が提供している資料**も活用可能



学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

【各教科等に共通の考え方】

- ・教科書及び教科書と併用できる教材について、**授業において取り上げるべき箇所**を確認
- ・十分な**事前指導** ⇒ 児童の授業外での学習状況を**適切に把握** ⇒ 指導の**改善**
- ・授業外の学習活動と授業との**関連**、単元や題材などの**内容のまとまりに十分配慮**



この資料の構成

○この資料は、令和2年6月5日 2初教課第5号で通知された「**学校の授業における学習活動の重点化に係る留意事項について**」の概要を示したものです。各学校で学習活動の重点化等に取り組む際の参考としてください。

小学校第6学年

【国語】

- ・言語活動を通して、人との関わりの中で、国語で

文科省通知の要旨

学校の授業で取り組む内容を示しています

- ・考えたことや伝えたいことを書く活動

文科省通知の要旨

家庭学習で取り組む内容の例を示しています

年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会

各教科書発行者が作成した**年間指導計画例**（小6、中3）
（♣コントロールキーを押しながらクリックすると、一般社団法人教科書協会のHPにリンクします）

〔家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例 ○家庭学習 ◆授業〕

家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例

家庭学習で、どのような課題を出し、授業でどのように取り扱うことができるか、という例を示したものです。○印が家庭学習の例、◆印が授業での取扱い例を示しています。各学校の状況や児童生徒の実態に応じて、創意工夫ある取組を行うようお願いいたします。

○前半（水色の枠の部分）は、小学校6年生の場合、後半（ピンク色の枠の部分）は、中学校3年生の例を示しています。

○教科書発行者が例示した年間指導計画等については、今後順次更新されていく予定とのことです。

○総合的な学習の時間、特別活動については、学校の授業で取り扱う内容のみを示しています。特別の教科道徳については、「家庭学習で道徳科の学習を実施し、評価をするための留意点」を示しています。生活科についても年間指導計画例等を示しました。

○家庭や放課後等で取り組む課題を課す場合は、課題のねらいと評価のポイントを理解させてから取り組ませるなど、事前指導を十分に行ってください。

授業や家庭学習などで活用できる学習支援サイト例

👉マーク：コントロールキーを押しながらクリックすると、そのページに行くことができます。

○ 文部科学省「子供の学び応援サイト」

👉 https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

校種別、教科別等の様々なサイトへのリンクがあります。
先生向け、保護者向けなどに分かれています。



○ 埼玉県立総合教育センター「家庭学習支援サイト」

👉 [家庭学習支援サイト（トップページ）](#)

すぐに使えるワークシートや教育用動画の視聴ができます。



○ NHK for school

👉 [NHK for School](#)

NHKによる学校向けコンテンツ。様々な動画が視聴できます。